



人とのつながりは「地域のお宝」であり、お互いに顔の見える関係から始まり、やがて支え合いへと発展していきます。お茶飲み仲間やご近所づきあいなど、地域の何気ない活動も、5年後、10年後の人生を豊かにする大切な糧となります。

ぜひ、今あるつながりを「支え合い活動」として意識してみてください。

荳川地区

矢場新町 大人の珈琲タイム



大人の珈琲タイムは、令和8年2月1日(日)に矢場新町会館にて開催されました。主催は自治会で、矢場新町には、町内執行部があり、大人の珈琲タイムは総務部が担当して開催されました。令和元年12月に「男の珈琲タイム」という名称で始まり、当初は男性のみの参加でした。

しかし、女性からも参加したいという意見が多く寄せられたことから、令和5年から「大人の珈琲タイム」に名称を変更し、女性も参加できるようになりました。現在は、矢場新町の集いの場、地域の情報交換の場となって開催されています。

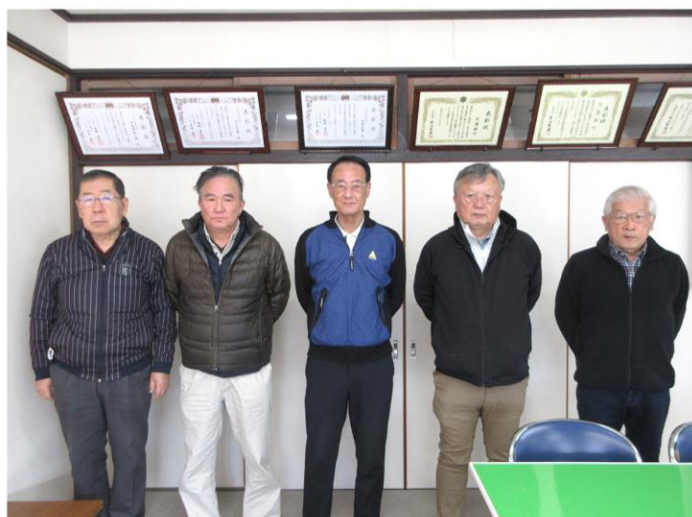


珈琲は(モカ・キリマンジャロ・ブルーマウンテン)の3種類用意され、参加者は珈琲の飲み比べを楽しんでいました。

また、珈琲が飲めない方も参加できるよう、お茶も用意されていました。

参加者34名で各テーブル、終始和やかに過ごされていました。

地域のお宝発見 ～ 太田市生活支援体制整備事業 ～



主催者・担当部の皆さん

左から	総務部副部長	阿久津	栄一さん
	総務部部長	鈴木	浩司さん
	区長	竹生田	薫さん
	区長代理	中野	光弘さん
	区長代理	鈴木	治男さん

今年度3回目の開催ですが、毎回30名近くの方が集まってくれています。大人の珈琲タイムに名称変更することで、女性の参加者も増え、将来的には世代間交流ができるような会にしていきたいと考えています。

参加者にお話を伺いました！



長澤 正良さん

男性が地域とのつながりが希薄になりがちのため、このように男性が集える場があるのは大変ありがたいことです。今後も、このような地域のつながりの場を継続していただきたいと思います。

大人の珈琲タイムには毎回参加しています。地域の行事への参加を楽しみにしており、さまざまな行事に参加することで、つながりができることを嬉しく思います。



吉岡 秀男さん

「大人の珈琲タイム」は、形式を工夫しながら現在も継続されています。コロナ禍の影響で数年間開催できない時期もありましたが、再開後は多くの人々が参加していました。中でも、男性の参加者が多く集う会は珍しく、男性にとって貴重な交流の場となっていることから、今後も人と人とのつながりを育む場として継続されていくと感じました。

Instagramはこちら！



〇お問い合わせ 太田市社会福祉協議会 地域福祉係
〒373-0817 太田市飯塚町1549 TEL 0276-46-6208

過去の記事はこちらから

